



# 赤麻小だより

第63号

成26年 2月 3日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

## 給食感謝の会を実施

1月22日（水）は、給食センターの小林栄養士さん、石川調理員さん、永島調理員さんをお迎えして給食感謝の会を実施しました。日頃、子ども達のためにおいしい給食を作ってくださる調理員さんには、なかなかお会いする機会がありませんでしたが、この日、本校においていただくことができました。感謝の会では、5・6年生代表による感謝の作文の発表。給食委員会の児童のインタビューなどが実施され、給食センターの調理員のみなさんの苦労や工夫がわかり、給食に対する理解が増し、調理員さんがより身近に感じられた集会になりました。



また、20日から24日は、給食週間も実施され、各学年の児童の給食に関する作文の発表。給食カルタの掲示。6年生の石川裕都さんのアイディア献立の実施も併せて行われました。子ども達が給食を楽しみにしている様子がよくわかるカルタも掲示されていましたので、紹介します。

給食は みんなの笑顔 つくる物

4年 山下 秀虎

シチューはね やさしい味で ポッカポカ

5年 植木 政裕

## 先輩に学ぶ・・・藤一中生来校

23日（木）藤岡一中の一年生4名が来校し、6年生に中学校の生活について話をしてくれました。

始めに「一中生の一日」について、ビデオを視聴しながら説明してくれました。次に、グループ毎に分かれて、事前に提出された疑問に思っていることなどの質問に答えてくれました。

その後は、自由トークです。「どんな質問にも答えます。」との力強い言葉に、いろいろな質問でどの班も盛り上がっていました。

校長室に戻ってきた一中生からは、「とても楽しかった。今後も何度か来たい。」などの感想が話されました。6年生にとっても、一中の1年生から中学校の生活や部活についての生の声を聞くことができ、とても参考になったと思います。そして、不安に思っていたことなど少し解消でき、安心して、中学校に進学できるようになったことと思います。藤岡一中の1年生の皆さん、ありがとうございました。6年生のことを今後ともよろしくお願いします。



## 祖父母の皆様・学校支援ボランティアの皆様 と一緒に昔の遊びを体験

1月24日（金）1年生が祖父母の皆さん、学校支援ボランティアの皆さんと昔遊びを体験しました。今回の活動は、祖父母の皆さんだけでなく、学校支援ボランティアの方達にも来ていただいたので27名の方の協力をえて、おてたま・はねつき・こままわし・あやとり・竹とんぼ・けんだま・紙ふうせんなどいろいろな昔遊びを行いました。こまが手のひらで回っている様子に驚いたり、竹とんぼを上手に飛ばすコツを教えていただいたりたくさん体験をすることができました。体育館いっぱい子ども達と祖父母の皆さん、学校支援ボランティアの皆さんの笑顔が広がりました。子どもたちは改めて祖父母の皆さん、学校支援ボランティアの皆さんの知恵や技術を学んだ様子でした。



体験した後、子どもたちが祖父母の皆さんに書いた手紙を読ませてもらいました。1年生とは思えないほど、体験して学んだことや教えていただいた感謝の言葉などたくさん思いを自分の言葉で綴っていました。本当に子どもたちの心に響く楽しい時間だったのだと思います。そして、多くの学びができた貴重な時間となりました。祖父母の皆様、学校支援ボランティアの皆様、お忙しい中、本校に来ていただいて本当にありがとうございました。

## 5年生が放送体験・機織り体験を実施

27日（月）に5年生がNHK宇都宮放送局に放送体験に行ってきました。不思議放送体験として、プロンプター体験やクロマキー体験、CG体験、模擬番組収録、そして、番組づくりに挑戦してきました。番組作りでは、「あかまっ子ニュース」として、「赤麻大運動会の組体操」「渡良瀬遊水地体験学習」についてニュースを自分達で考え、放送体験をしてきました。一人ひとりが、リポーター役を務めたり、カメラを回したり、キャスターを努めたり、実際にテレビ番組を放送するのと同じように番組を作成するという貴重な体験をすることができました。子ども達からは、アナウンサーの体験をしてみて、アナウンサーの気持ちがよくわかりましたなど多くの感想が聞かれました。



また、日頃、疑問に思っていることなどいろいろ質問してきました。NHKで今一番視聴率が高い番組は、「ごちそうさん」だということや、1つのニュースを作るのに多くの人がかかわっていることや大河ドラマをつくるのは、2年ぐらいかかることなども聞いてきました。多くのことが勉強になったことと思います。

その後、真岡木綿会館に行き、機織り体験を行いコースターを作ってきました。わたが糸になり糸が布にそしてネクタイやコースターになることを学び、多くの驚きや工夫を学ぶことができました。

貴重な体験のできた一日になりました。